

SDGs(持続可能な開発)と協同組合

^{17-ターゲット}
SDGs(持続可能な開発目標)は、世界が直面している貧困や不平等・格差、気候変動などのさまざまな問題を根本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。国連はSDGsを2015年9月に採択し、2030年の達成を目指しています。共通理念は「誰も置き去りにしない」ことです。今、その問題解決に全世界で活動している「協同組合」に期待が寄せられています。

「協同組合」は、地域・くらしの向上を目的としています。市場に全て委ねればよいとする考えではなく、他者にまなざしを向け、他者に対する共感や責任感を取り戻すことで持続可能な共生社会は実現できると考えます。ですから国連は、協同組合をSDGs達成のための重要なパートナーとして位置付け、期待を寄せています。

私たち医療福祉生協の理念「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。」と取り組みは、まっすぐにSDGs達成につながっています。

医療福祉生協のとりくみを地域に広げることは、世界が目指す持続可能な社会の実現に大きく貢献していくことにつながっていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs クイズ

Q1 SDGsって何の略?

- A** 世界投資会議
- B** スーパー・ダイナミック・ガバメント
- C** 持続可能な開発目標

Q2 いつ、誰が決めたの?

- A** 先進国が2000年に決めた
- B** 開発途上国が1950年に決めた
- C** 国連加盟193か国で2015年に決めた

Q3 SDGsがめざすのは?

- A** 世界共通化
- B** 誰一人取り残されない世界
- C** 強い者が生き残る世の中

Q4 日本で貧困状態にある子どもはどれくらい?

- A** 7人に1人
- B** 15人に1人
- C** 100人に1人

【答えは1面にあります】